



「尊厳」損なわない歌を選んで

あとで読む

【尊厳ある介護 (79)】「どんぐりころころ」に違和感、スタッフと討議

公開日：2019/07/18 (ソサエティ)

里村 佳子 (社会福祉法人呉ハレルヤ会呉
ベタニアホーム統括施設長)

「どんぐりころころどんぶりこ。おい
けにはまって、さあたいへん」。利用者
の皆さんと介護スタッフの歌声が聞こえ
てきました。

利用者は嫌がって歌っているようには
見えませんでした。私はその風景に違
和感を覚えたのです。

認知症があったとしても、高齢者は幼児ではないのです。人生の先輩に幼児の歌
を歌っていただいて良いのでしょうか。

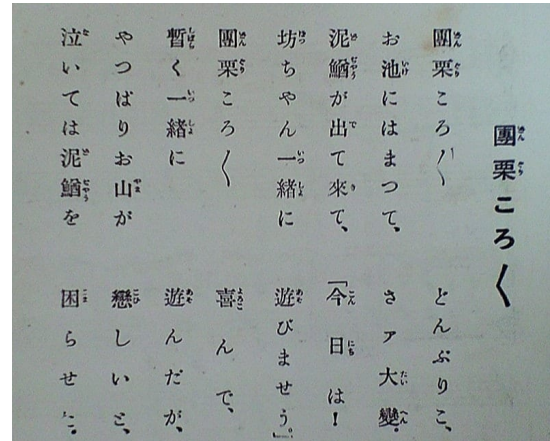
一人悶々としていたのは、平成19年に新たに認知症の人が対象のグループホーム
を開設して少し経った頃です。

ほとんどの利用者は歌がお好きでよく歌われます。

だから、どんな歌を歌うかは心身に影響すると私は考えていたのです。

早速歌の選曲についてミーティングを開きました。

すると、利用者が「どんぐりころころ」と歌うことに、それほど問題を感じてい
ないスタッフが少なからずいたのです。



cc0

「認知症の人は幼児の歌であれば歌えるから」と、介護スタッフ。

確かに、利用者によっては「お手つないで、野道を行けばみんな可愛い小鳥になって」と自ら歌い、スタッフの手を取って歩く人もいます。

また、高齢者にふさわしくない幼稚な歌は控えようとしても、その幼稚さはスタッフの感性によって違うのです。

私たちは困ってしまいました。

それで、歌のプロジェクトチームを立ち上げ、施設の歌本を作成することにしたのです。

まずは、童謡、唱歌、わらべ歌の中から明らかに3歳以下の幼児が対象と思われるような歌を選曲から外しました。

「赤とんぼ」など大人が歌ってもノスタルジーにしたる歌を集めたのです。意見が割れた場合は、話し合いをして解決しました。

そして、選んだ曲を「唱歌」として一冊の歌本にまとめたのです。

その結果、高齢者が歌っても尊厳が損なわれないような歌本が完成しました。

けれども、利用者がその本に載っていない「靴が鳴る」とか「ぞうさん」などを歌われたとしても、スタッフは本人のニーズなので止めないようにしました。

このように、私たちの施設ではカラオケをはじめ音楽を用いたレクリエーションを積極的に実施しています。

その効果としてQOL（生活の質）の向上、脳の活性化、精神の安定などがありますが、期待以上の効果を実感したことがありました。

ある日、認知症が進み言語でのコミュニケーションが難しくなった山口吾郎さん（仮名87歳）のお部屋を訪問しました。

山口さんはいつものようにベッドに横たわっていました。傍まで行って「山口さん」と声をかけましたが、何の反応もありません。目は開けていますが、視線が合わないのです。

少しの間いろんな言葉をかけましたが、虚ろな表情に変化はありません。耳は聞こえているのです。そこで、山口さんが好きだった歌を歌ってみることにしましたのです。

肩をさすりながら、「俺は河原の枯すすき 同じお前も枯すすき どうせ二人はこの世では 花の咲かない枯すすき」と、船頭小唄の歌を歌ったところ、山口さんが私の方を見たのです。視線があったかと思ったら、思いがけないことが起きたのです。なんと、山口さんが一緒に歌を口ずさんだのです。

歌を通して自分の殻の中から出てきたのです。昔の懐かしい歌が現実の世界に引き寄せたのでしょうか。私たちは心を通わせて歌ったのです。

歌には認知症の人とコミュニケーションを交わせるパワーがあると知ったのはその時です。

その後、私は高齢者が十八番としている歌を歌えるようにカラオケで練習しました。

利用者お一人おひとりがどんな歌が好きなのかを知ったとしても、歌えないとコミュニケーションできないと思ったからです。

それが原因なののでしょうか。私は自分の年齢に相応しい十八番を失ってしまったのです。

（注）事例は個人が特定されないよう倫理的配慮をしています。

続報リクエスト

マイリストに追加

以下の記事がお勧めです

- > [里村 佳子のバックナンバー](#)
- > [フォン・デア・ライエン氏のEUトップ就任、根強かった欧州議会の反発](#)
- > [「嫌なら出ていけ」発言 トランプが分断するアメリカ](#)
- > [参院選前夜「NHKから国民を守る党」が地方選で40議席獲得した恐怖](#)
- > [東地中海でも火種 トルコが係争中海域で天然ガス掘削](#)

プロフィール

最近の投稿



里村 佳子（社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長）

法政大学大学院イノベーションマネジメント（MBA）卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設の担当理事。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。

いいね! 0

シェア 0

ツイート

LINEで送る

[この記事を編集](#)

ソクラとは	FAQ
編集長プロフィール	利用規約
利用案内	プライバシーポリシー
著作権について	特定商取引法に基づく表示
メーカーソクラ	お問い合わせ
お知らせ一覧	コラムニストプロフィール

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved